

A. 除 草 剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草；ねらい] 処理時期 ；薬量g・ml<水量ℓ>/a ；処理方法等	判 定	内 容
4. SW-996 70777 剤 グ リホサートイソプロピルアミン塩 26% アザフェニジン 11% [テ' ヽボ' ン, 三共]	カンキツ	適用性 継 続	愛知農総試蒲郡, 三重農技紀南, 兵庫淡路農技, 山口萩かん試, 宮崎総農試 (5)	[雑草全般(ス'ナを除く)] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ；40, 50, 60ml<10ℓ> ；茎葉処理 対：三共の草枯らし50ml<10ℓ>	実	実) [カンキツ：雑草全般] ・春～夏期、 雑草生育期(草丈30cm以下). ・40～60ml/a <10L/a>. ・茎葉処理.
		薬 害 継 続	三重農技紀南, 宮崎総農試 (2)	[薬害試験] ①春期、夏期 120→120ml<10ℓ> ②夏期 300ml<10ℓ> ；土壌処理 ③春期又は夏期 60ml<10ℓ> ；茎葉処理		
5. ZK-122 液剤 グ リホサートカリウム塩 616g/L [シジ'エンタ ジ'ハ'ン]	カンキツ	適用性 新 規	果樹試カンキツ (興津), 和歌山果園試, 山口大島かん試, 愛媛果試, 佐賀果試 (5)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ；25, 50, 100ml<2.5(専用/ス'ℓ)> 5ℓ> (25mlは一年生雑草対象) ；茎葉処理 対：ラウ'ント'ア'ップ'ハイロ'ド' 液剤 50ml<5ℓ>	継	継) ・効果、薬害の確認. ・薬害試験の継続.
		薬 害 新 規	広島果樹常緑研, 徳島果試 (2)	[薬害試験] ①春期、夏期、秋期 400→400→400ml <2.5ℓ(専用/ス'ℓ)> ②春期又は夏期 1000ml<2.5ℓ(専用/ス'ℓ)> ；土壌処理 ③春期又は夏期 200ml<2.5ℓ(専用/ス'ℓ)> ；茎葉処理		
6. MON-001 液剤 グ リホサートカリウム塩 52% [日本モンサント]	カンキツ	適用性 新 規	山口大島かん試, 福岡農総試園研 (2)	[一年生雑草] 夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ；25ml<2.5, 5(専用/ス'ℓ)>, 10ℓ> 50ml<5ℓ> ；茎葉処理 対：三共の草枯らし25ml <2.5ℓ(専用/ス'ℓ)>	継	継) ・効果、薬害の確認. ・薬害試験の実施.
		適用性 新 規	鹿児島大学, 山口大島かん試 (2)	[多年生雑草] 夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ；50ml<2.5, 5(専用/ス'ℓ)>, 10ℓ> 100ml<5ℓ> ；茎葉処理 対：三共の草枯らし50ml <5ℓ(専用/ス'ℓ)>		

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) 〔委託者〕	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計〔対象雑草；ねらい〕 処理時期 ；薬量g・ml<水量ℓ>/a ；処理方法等	判 定	内 容
1. NH-007 707アブル剤 ビラフルフェニチル 0.16% グリホサートイソプロピルアミン塩 30.0% 〔日本農薬〕	カンキツ	適用性 新 規	広島県樹柑橘研 (夏) (5)	〔雑草全般〕 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ；40, 50, 60ml<10ℓ> ；茎葉処理 対：ハース液剤 50ml<10ℓ>	継	(前回判定済)
2. SUM-99 707アブル剤 グリホサートイソプロピルアミン塩 30% フルミホキサジン 1% 〔日本モンサント、 住友化学工業〕	カンキツ	適用性 継 続	静岡柑試、 和歌山果園試、 広島県樹柑橘研、 山口大島かん試、 香川農試府中 (5)	〔雑草全般〕 秋冬期 雑草生育期 ；40, 50, 60ml<10ℓ> ；茎葉処理 対：ハース液剤 50ml<10ℓ>	実	実) 〔カンキツ：雑草全般〕 ・秋冬期、 雑草生育期(草丈30cm以下). ・40～60ml/a <10ℓ/a>. ・茎葉処理.
3. ZK-121 液剤 ジクワットジプロメト 6.3% メフルピオラゲン(ハスロート ジクロリドの別名) 4.5% 〔シンジェンタ ジャパン〕	カンキツ	薬 害 新 規	徳島果試 (1)	〔薬害試験〕 ①春期、夏期、秋期 400→400→400ml<10ℓ> ②春期又は夏期 1000ml<10ℓ> ；土壌処理(展着剤加用) ③夏期 200ml<10ℓ> ；茎葉処理(展着剤加用)	継	(前回判定済)

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) 〔委託者〕	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計〔ねらい〕 処理時期 ；薬量g・ml<水量ℓ>/a ；処理方法等	判 定	内 容
1. AKD-8083 乳 剤 (マデックEW) MCPB 20%	ハッサク	適用性 継 続	<和歌山果園試>、 <広島果樹柑橘研> <徳島果試> (3)	[冬期落果防止] 11月中旬及び12月下旬～1月上 中旬の2回散布 ；3000倍液→3000倍液、2000倍 液→2000倍液 ；立木全面または枝別散布 対：マデック乳剤 3000倍液→3000 倍液	—	
[アグロカネショウ]	不知火	作用性 継 続	<愛媛果試岩城、 <長崎果試>、 <熊本農研果樹> (3)	[果皮障害（水腐れ）防止] 11月下旬～12月下旬（1回散布） ；3000倍液 <30～40 ℓ/10a> ；立木全面又は枝別散布	—	
2. HOK-813 乳 剤 (ミノリト) MCPAチオエチル 20%	ハッサク	適用性 継 続	<和歌山果園試>、 <広島果樹柑橘研> <徳島果試> (3)	[へた落ち防止] ①収穫10日前 ②収穫20日前 ；4000、2000倍液 ；立木全面散布 対：マデック乳剤 収穫20日前 3000倍液	—	
[北興化学工業]						

C. 生育調節剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ℓ>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
3. RIC-1 液剤 (ケルパ ッカ66) 海藻ヒート [ロイヤルインターナショナル]	リンショウ ミン	作用性 新 規	<鹿児島大学> (1)	[品質向上、樹勢回復、連年施用による表・裏年の較差の減少] ①2~3月; 1ℓ/10a; 土壌処理 →5月; 3000倍液; 葉面散布 →12月; 1000倍液; 葉面散布 (3回処理) ②2~3月; 1000倍液→5月; 3000 倍液→12月; 1000倍液; いず れも葉面散布(3回処理)	—	
		適用性 新 規	<静岡柑試>、 <和歌山果園試>、 広島果樹常緑研、 <山口大島かん試> <愛媛果試>、 <長崎果試>、 <熊本農研天草> (7)	[品質向上、樹勢回復、連年施用による表・裏年の較差の減少] ①2~3月; 1ℓ/10a; 土壌処理 →5月; 3000倍液; 葉面散布 →12月; 1000倍液; 葉面散布 (3回処理) ②2~3月; 1000倍液→5月; 3000 倍液→12月; 1000倍液; いず れも葉面散布(3回処理)		
		不知火 継 続	<愛媛果試南予>、 <愛媛果試岩城>、 <長崎果試>、 <熊本農研天草>、 <宮崎総農試> (5)	[樹勢、品質、収量への影響 (連年処理)] ①2月; 1ℓ/10a; 土壌処理→ 5, 6, 7, 8月中旬; 3000倍液; 葉面散布(5回処理) ②2月; 1000倍液→3, 4, 5, 6, 7, 8 月中旬; 3000倍液; 葉面散布 (7回処理)		
4. ジベレリン 水溶剤 (ジベレリン) ジベレリン 3.1% [日本ジベレリン研究 会; 協和発酵工業]	不知火	適用性 継 続	<静岡柑試>、 <愛媛果試南予>、 <福岡農総試園研> <熊本農研果樹> (4)	[水腐れ軽減] 着色終期 ; 0.5, 1ppm ; 果実散布	—	
5. NB-34 液剤 (ゴア-2号) 特殊海藻クリーム、リン酸 10%, 加里6%, 苦土 1%, マンガン0.2%, 鈣素 1%, 鉄0.1%, 銅0.05% 、亜鉛0.05%, モリブデ ン0.1% [日本曹達]	ビワ	作用性 新 規	長崎果試 (1)	[糖度増加、着色促進] ①着色初期から7日間隔で2回散 布 ②着色初期から7日間隔で3回散 布 ; 1000倍液 くしたたり落ちる程 度> ; 立木全面散布	—	・作用性試験にて検討。

D. 平成12年度 生育調節剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
1. AKD-8083 乳剤 (マテックEW) MCPB 20% [アケロネショウ]	河内 晩柑	適用性 継 続	愛媛県試南予、 熊本農研果樹、 熊本農研天草 (3)	[冬期落果防止] 11月中旬及び翌年1月下旬の 2回散布 ; 3000倍液→3000倍液, 2000倍 液→2000倍液 ; 立木全面散布 対: マテック乳剤 2000倍液→2000 倍液	実	実) [河内晩柑: 冬期落果防止] ・ 11月及び1月 2回散布. ・ 3000~2000倍 <30~40L/a>. ・ 立木全面散布.
	清 見	適用性 継 続	広島県樹柑橘研、 香川農試府中 (2)	[冬期落果防止] 11月下旬及び12月下旬の 2回散布 ; 3000倍液→3000倍液 <30~40g/10a> ; 立木全面又は枝別散布 対: マテック乳剤 3000倍液 <30~40g/10a>	実	実) [清見: 冬期落果防止] ・ 11月及び12月 2回散布. ・ 3000倍 <30~40L/a>. ・ 立木全面散布. 注) 近接散布を避ける.
2. GP-011 液剤 n-Propyl dihydroj asmonate (PDJ) 1% GA ₃ 1% [GP研究会; 日本ゼン]	ウシユ ミカン	作用性 新 規	愛知県農総試蒲郡、 山口大島かん試 (2)	[浮皮軽減] ①ホタル尻期 ②浮皮発生始期 ; 500, 300倍液 ; 果実を中心に散布	一	・ 処理時期と効果、薬害の検 討.
3. HOK-813 乳剤 (ミノリト) MCPAチオエチル 20% [北興化学工業]	河内 晩柑	適用性 継 続	愛媛県試南予、 熊本農研天草 (2)	[冬期落果防止] 11月中旬及び翌年1月下旬の 2回散布 ; 3000倍液→3000倍液, 2000倍液→2000倍液, 1000倍液→1000倍液 ; 立木全面散布 対: マテック乳剤 11月中旬及び翌 年1月下旬 3000→3000倍液	実	実) [河内晩柑: 冬期落果防止] ・ 11月及び1月 2回散布. ・ 3000~2000倍 <30~40L/a>. ・ 立木全面散布.
	清 見	適用性 継 続	果樹試カンキ (口之津)、 広島県樹柑橘研、 香川農試府中 (3)	[冬期落果防止] 11月中旬及び12月下旬の 2回散布 ; 3000倍液→3000倍液, 1500倍液→1500倍液 ; 立木全面散布 対: マテック乳剤 11月中旬及び12 月下旬 3000倍液→3000倍液	実・ 継	実) [清見: 冬期落果防止] ・ 11月及び12月 2回散布. ・ 3000倍 <30~40L/a>. ・ 立木全面散布. 注) 近接散布を避ける. 継) ・ 濃度と薬害の検討.
	日向夏	適用性 継 続	静岡県試伊豆、 宮崎総農試亜熱帯 (2)	[冬期落果防止] 11月上旬及び12月上旬の 2回散布 ; 3000倍液→3000倍液, 1500倍液→1500倍液 ; 立木全面散布 対: マテック乳剤 11月上旬及び12 月上旬 3000倍液→3000倍液	実・ 継	実) [日向夏: 冬期落果防止] ・ 11月及び12月 2回散布. ・ 3000~2000倍 <30~40L/a>. ・ 立木全面散布. 注) 近接散布を避ける. 継) ・ 効果の確認.
	ハッ サク	適用性 新 規	和歌山果園試、 広島県樹柑橘研、 愛媛県試岩城、 福岡農総試園研 (4)	[へた落ち防止] ①収穫10日前 ②収穫20日前 ; 4000, 2000倍液 ; 立木全面散布 対: マテック乳剤 収穫20日前 3000倍液	継	継) ・ 処理時期と効果の確認.

D. 平成12年度 生育調節剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
4. RIC-1 (ケルパッ66) 海藻純ジネート [ロイヤルダストリーズ]	液剤	不知火 作用性 継 続	果樹試かん (口之津) (1)	[若木の生育促進] ; 一任	—	
		不知火 適用性 継 続	(初年目) 長崎果試 (2年目) 愛媛果試南予 (3年目) 熊本農研天草 (4年目) 愛媛果試岩城	[樹勢、品質、収量への影響 (連年処理)] ①2月; 1ℓ/10a; 土壌処理→ 5, 6, 7, 8月中旬; 3000倍液; 葉面散布(4回処理) ②2月; 1000倍液→3, 4, 5, 6, 7, 8 月中旬; 3000倍液; 葉面散布 (7回処理)	実・ 継	実) [不知火: 樹勢強化] ・ 2~3月; 0.1L/a; 灌水処理(1 回処理)→5~8月に1ヶ月毎; 3000倍; 葉面散布(4回処理). ・ 2月; 1000倍→3~8月に1ヶ月 毎; 3000倍; 葉面散布(7回処 理). 注) 3~4年間連用して施用す る. 継) ・ 連年処理での効果の確認.
5. ジベリン (ジベリン) ジベリン 0.5%	液剤	日向夏 適用性 新 規	宮崎総農試亜熱帯 (1)	[無種子化、落果防止] 満開7~10日後 ; 500, 300倍液 ; 果実散布	継	継) ・ 効果の確認.
		不知火 適用性 新 規	広島果樹柑橘研、 山口大島かん試、 熊本農研果樹	[花芽抑制による樹勢の維持] 12月下旬~1月下旬 ; 25, 50ppm ; 枝別散布	実・ 継	実) [花芽抑制による樹勢の維 持] ・ 1月下旬(収穫後). ・ 25~50ppm. ・ 立木全面散布又は枝別散布. 継) ・ 効果の確認.
		普通 ウシユ	佐賀果試 (1)	[花芽抑制による樹勢の維持] 12月上旬~1月下旬 ; 25, 50ppm ; 立木全面散布または枝別散布	—	
6. ジベリン (ジベリン) ジベリン 3.1%	水溶剤	不知火 適用性 新 規	広島果樹柑橘研、 愛媛果試南予、 熊本農研果樹	[水腐れ軽減] ①着色中期 ②着色終期 ; 0.5, 1ppm ; 果実散布	継	継) ・ 効果の確認.
		普通 ウシユ	長崎果試 熊本農研果樹	[花芽抑制による樹勢の維持] 12月上旬~1月下旬 ; 25, 50ppm ; 立木全面散布または枝別散布	実・ 継	実) [普通ウシユ: 花芽抑制に よる樹勢の維持] ・ 12月~1月(収穫後). ・ 25~50ppm. ・ 立木全面散布又は枝別散布. 継) ・ 効果の確認.